

実行委員会招請講演

◆ 出会・想い・成長の可能性 ～大学院での骨基礎研究～

名古屋医健スポーツ専門学校 副校長 柔道整復科 米女 博司

【key words】出会い、想い、環境、行動、新たなステージ

【Abstract】

「人生の方向性が大きく変わる岐路」、「ある時点では想像もしていなかったことが現実となる」ことを今まで何度経験されましたか？そこには人生を左右する人との出会いやチャンス、環境があったと思います。多くの挫折も経験しながら、ステップアップを重ね、自分の想う人生を創造し、新たなステージに到達するためには何が重要なのでしょう？私は小さい頃は、高知の山谷で日が暮れるまで遊び、良く食べ、良く寝る子だったようです。中学頃から一日が柔道で始まり柔道で終わるような生活になり、高校に入ると更にその生活に拍車がかかり、ほとんど休みがない柔道一色の生活になりました。卒業後は大学に進学、全国から同じような人間が集り共同生活、一年違ったら天国と地獄程の差がある先輩絶対主義下での寮生活。日本一、世界を目指しての柔道強化合宿の4年間でした。初めての大きな岐路を経験したのは大学卒業後、初めて社会人として赴任したアメリカでした。今までの人生の中で気付かなかった“自分の無力さ”、“無能さ”を痛感させられました。今まで経験したことない大きな挫折でした。それを克服出来たのは今まで出会ったことのないタイプの人との出会いでした。帰国し、日本柔道整復専門学校で学ぶ機会をいただき、柔道整復師の資格を取得、その後教員として指導を受ける中でも多くの出会いがあり、新たな想いが生まれました。47歳で大学院第1解剖学教室に社会人研究生として入局し学位取得することが出来、今まで柔道整復養成施設で柔道整復師育成に関わることが出来ていることは競技柔道に関わっていた頃には想像することすら出来なかったことです。少ない私の経験が、これからの柔道整復師業界を担っていただく柔道整復師を目指す学生さん、また業界で活躍されている若い先生に現状から想いに向けて、更に一歩踏み出す勇気、きっかけになれば幸いです。